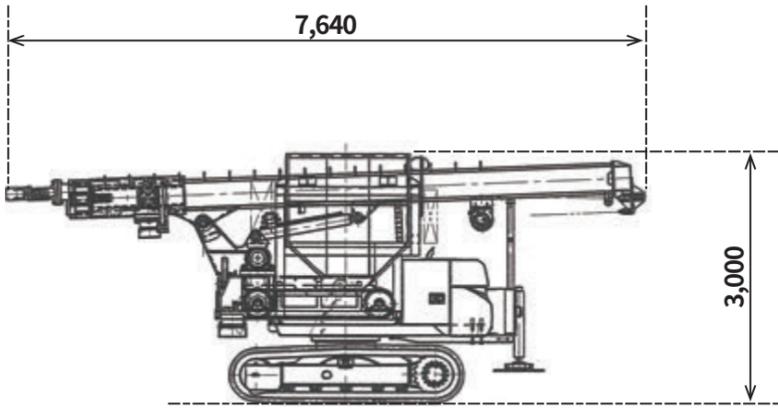
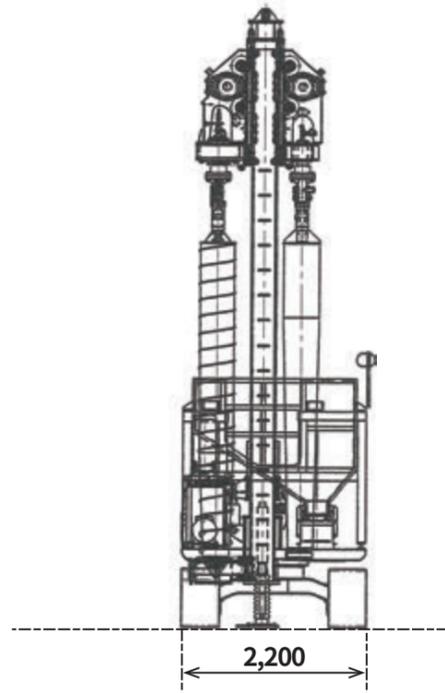
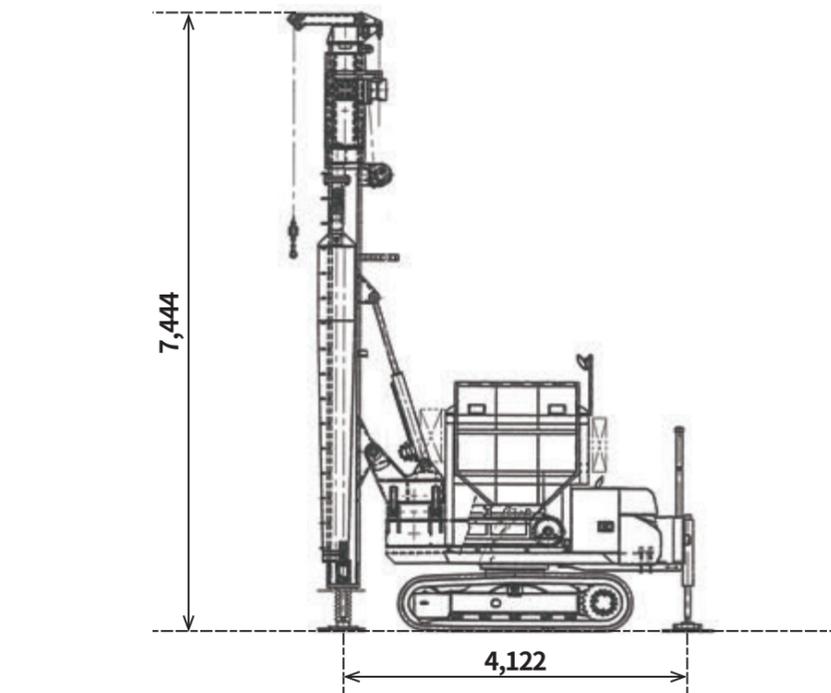


使用碎石の規格	J I S A 5 0 0 1
単粒碎石 S-5 (7号)	粒度範囲 5 mm ~ 2.5 mm
碎石パイル完成径	φ 430 mm 以上
押圧ロッド先端径	φ 300 mm
最大碎石押圧力	14,000 KN/ m ² (98KN)

スクリー・プレス専用施工機：SDM100-WTD-SP



主要諸元

● 輸送時機体質量	1 2 . 2 8 tf
● 全装備質量	1 2 . 9 5 tf
● 施工可能深度	4 . 0 m
● オーガトルク	1 9 . 9 KN/m
● 間伐材使用最大長	6 . 0 m
● 最大押圧力	9 8 KN

※予告なく仕様変更する場合がございます。

お問い合わせ先

コンステックHDグループ



株式会社 **グランドテック**
 本社・高岡営業所／富山県高岡市石瀬920 TEL(0766)28-1789 FAX(0766)28-1781
 事業本部／富山県氷見市上泉51 TEL(0766)91-6111 FAX(0766)91-1548
 射水営業所／富山県射水市小島3883 TEL(0766)52-7120 FAX(0766)52-7121
<http://www.grountec.net/> E-mail :honbu@grountec.net

日本の住宅地盤から 液状化被害を根絶する!!

超低コスト スクリー・プレス 液状化抑制工法



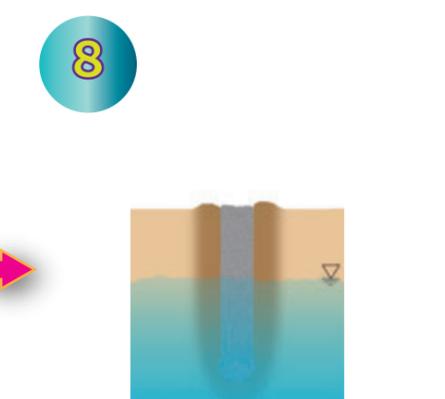
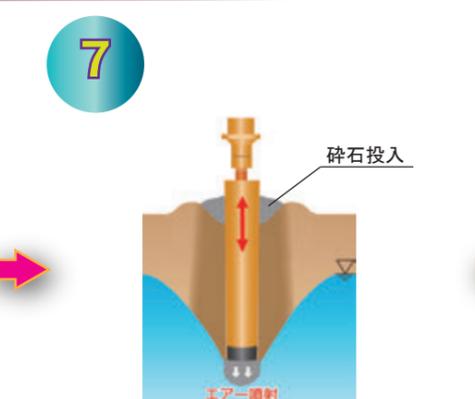
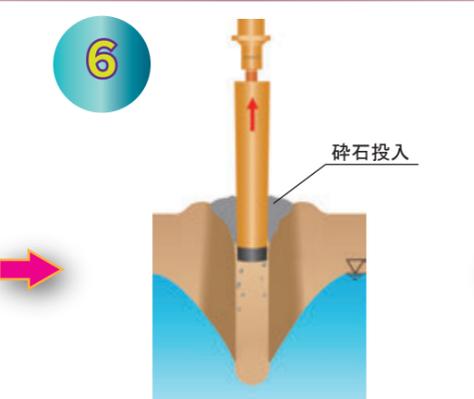
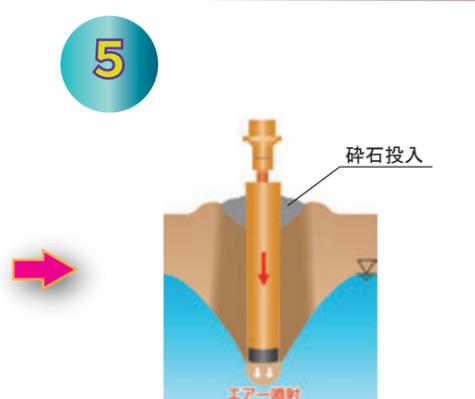
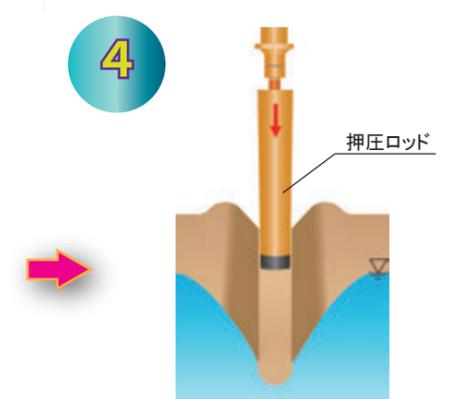
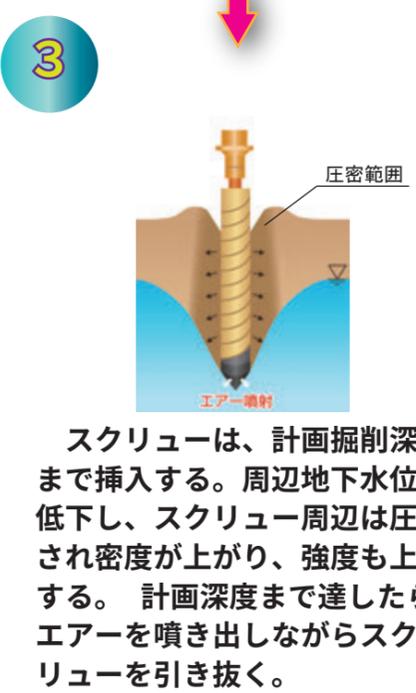
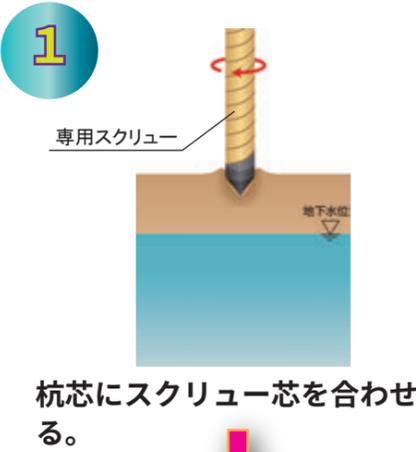
無振動
低騒音
無公害

低コスト

高品質
短工期



砕石パイル築造手順

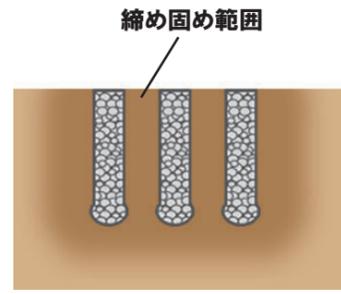


液状化抑制の原理

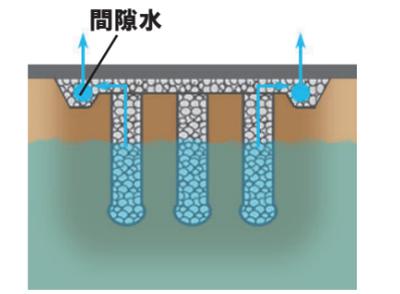


スクリー・プレス工法による液状化抑制は、砂地盤の圧密と間隙水圧消散を同時に行う「ハイフリット工法」です。

原理 ① 締め固め



原理 ② 間隙水圧消散



工法の特徴



- セメントを使用しない、環境に配慮した工法です。
- 地盤改良（支持力向上）を兼ねています。
- 住宅地に適した、無振動、低騒音、短工期な工法です。
- 既存の工法と比較しても、超低コストです。
- 削孔残土の発生が、極めて少ない工法です。

実験で確認された 確かな品質



抑制効果実験を、富山県高岡市の県有地「万葉ふ頭」にて、長岡技術科学大学との共同研究を2年がかりで実施した結果、確かな効果が確認されました。



安心の保証システム

液状化特約付保許可証

当社独自の液状化特約付保により、下記工法での付保を許可する。

《 大手地盤保証会社による 液状化保証付保 》

地盤保証に特約条項を付加し、500万円までの液状化被害担保特約を付保することができます。

ハウスワラント

